

報道発表資料の配付日時 1月 8 日 (木) 15時00分

発 表 項 目 (行 事 名)	道内における雪による人的被害状況について																							
記者レクチャー の お 知 ら せ	(実施日時)	発 表 者																						
		発表場所																						
概 要	○ 被害状況 令和7年11月1日から12月31日までに発生した北海道内における雪による人的被害の状況は、別添資料のとおりです。 <table><tr><td>区分</td><td>死者</td><td>重傷</td><td>軽傷</td><td>死傷者 計</td></tr><tr><td>[今回集計分]</td><td>0 人</td><td>1 6 人</td><td>2 9 人</td><td>4 5 人</td></tr><tr><td>[昨年同時期]</td><td>0 人</td><td>2 5 人</td><td>4 4 人</td><td>6 9 人</td></tr><tr><td>(差)</td><td>(-)</td><td>(▲ 9)</td><td>(▲ 1 5)</td><td>(▲ 2 4)</td></tr></table> ○ 北海道のホームページでの公表 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/yukihigaizyoukyou.html ○ 人的被害の減少の原因としては、昨年12月は全道的に気温が高く、また日本海側では平年よりも降雪量が少なかったことが考えられます。 ○ 例年、1月から2月にかけて死傷者数が増加する傾向にあるので、今後とも注意が必要です。				区分	死者	重傷	軽傷	死傷者 計	[今回集計分]	0 人	1 6 人	2 9 人	4 5 人	[昨年同時期]	0 人	2 5 人	4 4 人	6 9 人	(差)	(-)	(▲ 9)	(▲ 1 5)	(▲ 2 4)
区分	死者	重傷	軽傷	死傷者 計																				
[今回集計分]	0 人	1 6 人	2 9 人	4 5 人																				
[昨年同時期]	0 人	2 5 人	4 4 人	6 9 人																				
(差)	(-)	(▲ 9)	(▲ 1 5)	(▲ 2 4)																				
参 考																								

報 道（取 材） に 当 た っ て の お 願 い	今冬も除雪時等における事故（屋根やハシゴからの転落事故等）が多発しておりますので、事故防止に向けて一層の注意喚起の報道について御協力をお願いします。		
他 の ク ラ ブ と の 関 係	同 時 配 付 同 時 レ ク	(場所)	
担 当 (連 絡 先)	総務部危機対策局危機対策課（担当者：課長補佐 國田 博之） TEL ダイアルイン 011-204-5900 内線 22-554		

雪による被害状況(北海道)

※令和7年12月31日までの速報値であり、後日変更となる場合があります。

令和7年度北海道雪害対策連絡部
(事務局:北海道総務部危機対策局危機対策課)
連絡先: 災害対策係(ダイヤルイン)011-204-5900
内線:22-554 課長補佐 國田 博之

1 被害の状況
(1)主な被害状況

振興局名	人的被害(人)			
	死者	行方不明	重傷	軽傷
空知総合振興局			2	4
石狩振興局			1	4
後志総合振興局			1	2
胆振総合振興局				
日高振興局				
渡島総合振興局				
檜山振興局				
上川総合振興局			7	13
留萌振興局				
宗谷総合振興局				
オホーツク総合振興局			5	5
十勝総合振興局				
釧路総合振興局				1
根室振興局				
計			16	29
死傷者合計	45			

※月別被害状況

	死者	行方不明	重傷	軽傷
11月			1	1
12月			15	28
1月				
2月				
3月				
計			16	29
死傷者合計	45			

(2)死者の発生状況

市町村	年月日	年齢	性別	概況

※過去の雪害での死傷者数

	死傷者合計	死者	行方不明	重傷	軽傷
H26.11.1~H27.3.31	279	14	—	113	152
H27.11.1~H28.3.31	252	11	—	93	148
H28.11.1~H29.3.31	180	15	—	70	95
H29.11.1~H30.3.31	346	22	—	130	194
H30.11.1~H31.3.31	295	13	—	97	185
R1.11.1~R2.3.31	119	4	—	27	88
R2.11.1~R3.3.31	388	20	—	131	237
R3.11.1~R4.3.31	337	29	—	97	211
R4.11.1~R5.3.31	346	20	—	86	240
R5.11.1~R6.3.31	195	9	—	36	150
R6.11.1~R7.3.31	244	11	—	66	167

(3)被害の発生内訳

原因	件数	割合
屋根転落	5人	11.1%
はしご転落	8人	17.8%
落氷雪	5人	11.1%
除雪機	—人	
その他	27人	60.0%
計	45人	100.0%

	屋根転落	はしご転落	落氷雪	除雪機	その他	全体	
年齢構成	人数	人数	人数	人数	人数	人数	割合
20歳以下	—人	—人	—人	—人	1人	1人	2.2%
21~54歳	1人	—人	1人	—人	3人	5人	11.1%
55~64歳	1人	1人	1人	—人	1人	4人	8.9%
65~74歳	1人	3人	1人	—人	9人	14人	31.1%
75歳以上	2人	4人	2人	—人	13人	21人	46.7%
計	5人	8人	5人	—人	27人	45人	100.0%